

令和4年12月26日

資料提供

## 「国道42号 有田海南道路 有田市野～新堂間」の開通 にかかる知事コメント

本日、国土交通省から、「国道42号 有田海南道路 有田市野～新堂間」が令和5年2月19日(日)に開通するとの発表がありました。

今回の発表は、喜ばしい限りであり、これまで事業を進めていただいた国土交通省の皆様をはじめ、県選出国會議員、県議會議員、関係市町村長のご尽力の賜物と心から感謝申し上げます。

和歌山県において、高速道路をはじめとする道路ネットワークは、「県民の命をまもる国土強靱化」を図り、「地域に活気を」もたらすうえで必要不可欠なインフラです。

「県民を笑顔にする」という目標達成のため、物流ネットワークの形成による「農林水産業の振興」、更にはポストコロナにおける「観光等の経済活動復興」などを実現するうえで基盤となる「紀伊半島一周高速道路の実現」や「国道42号有田海南道路の全線開通」など、県内道路ネットワークの整備推進に今後も積極的に取り組んでまいります。

お問い合わせ先

県土整備部 道路政策課

こだま いのもと  
児玉、井ノ本

073-441-3096



令和4年12月26日14時00分  
近畿地方整備局  
和歌山河川国道事務所

ありだ かいなん  
**国道42号 有田海南道路**  
令和5年2月19日（日）に開通します  
～ありだ  
有田川に新しい橋が架かります～

○国道42号 ありだ かいなん 有田海南道路（延長9.4km）において、ありだ の しんどう ありだ 有田市野～新堂間（有田川渡河部）の延長0.2kmが、令和5年2月19日（日）16時頃に開通します。  
また、開通を記念して、地元関係者の方々をお招きし、開通式を開催します。  
○なお、橋梁名称は地元市であるありだ 有田市からの要望を踏まえ「有田サンブリッジ」に決定しました。

■開通情報

- 開通区間：ありだ の しんどう ありだ 有田市野～新堂（有田川渡河部）延長0.2km
- 開通日時：令和5年2月19日（日）16時頃

■主な整備効果

- ①安全・安心な通学の実現に寄与
- ②救急搬送の道路ネットワークの強化
- ③災害時の交通機能の確保

■式典概要は別紙1

<取 扱 い>

<配 布 場 所>

近畿建設記者クラブ  
大手前記者クラブ  
和歌山県政記者クラブ  
和歌山県政放送記者クラブ  
和歌山県地方新聞記者クラブ

<問 合 せ 先>

国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所  
副所長 かわしま たかひろ 川島 隆宏 （内線 206）  
計画課長 なかむら よしまさ 中村 佳正 （内線 261）  
TEL 073-424-2471（代表）

# 事業の概要

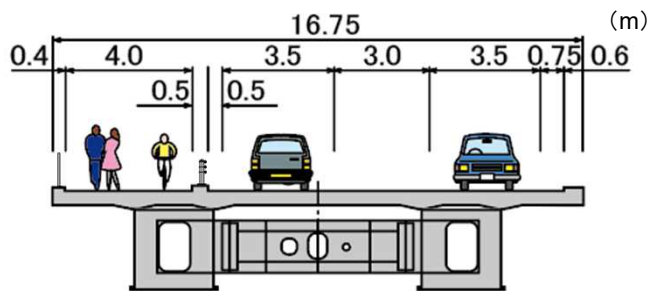
国道42号有田海南道路は、有田市から海南市の交通混雑の緩和、交通安全を確保するとともに、東海・東南海・南海地震同時発生時の津波浸水区間を回避し、災害時の緊急輸送路の確保等を目的とした道路です。

今回、有田市野から新堂間(有田川渡河部)の延長0.2kmが開通します。

## ○事業経緯

|      |                               |
|------|-------------------------------|
| 区間   | (起) 和歌山県有田市野<br>(終) 和歌山県海南市冷水 |
| 道路延長 | 9.4km                         |
| 構造規格 | 第3種第2級                        |
| 設計速度 | 60km/h                        |
| 車線数  | 2車線                           |
| 標準幅員 | 8.5m~16.75m                   |
| 事業化  | 平成20年度                        |
| 用地着手 | 平成23年度                        |
| 工事着手 | 平成27年度                        |

## ○開通区間の標準断面図



## ○拡大図



※国土地理院HP 地理院地図(電子国土Web)より抜粋引用

## 【位置図】

